

個人投資家様向け会社説明会

2026年3月17日



ごうぎんは、皆様と共に持続的に成長する地方銀行です

地域への
貢献

地域・お客様の課題解決を通じて、共に成長するビジネスモデル

成長力

預金・貸出金は10年で2倍に成長、4期連続で最高益を更新

株主還元

配当性向40%、累進配当

- ごうぎんのプロフィール ————— P.4

- ごうぎんの成長戦略 ————— P.10

- 地域とともに歩む ————— P.23

- 業績・株主還元 ————— P.27

- まとめ ————— P.35

ごうぎんのプロフィール

- 頭取プロフィール

- 1989年 山陰合同銀行入行
- 山陰、山陽、関西の各エリアで支店長を歴任、取締役就任後、初の本部勤務

<主な経歴>

姫路支店長、阪神北支店長、岡山支店長、
執行役員米子支店長、常務執行役員山陽営業本部長、
取締役常務執行役員、代表取締役専務執行役員

- 2025年 代表取締役頭取 就任



頭取 吉川 浩

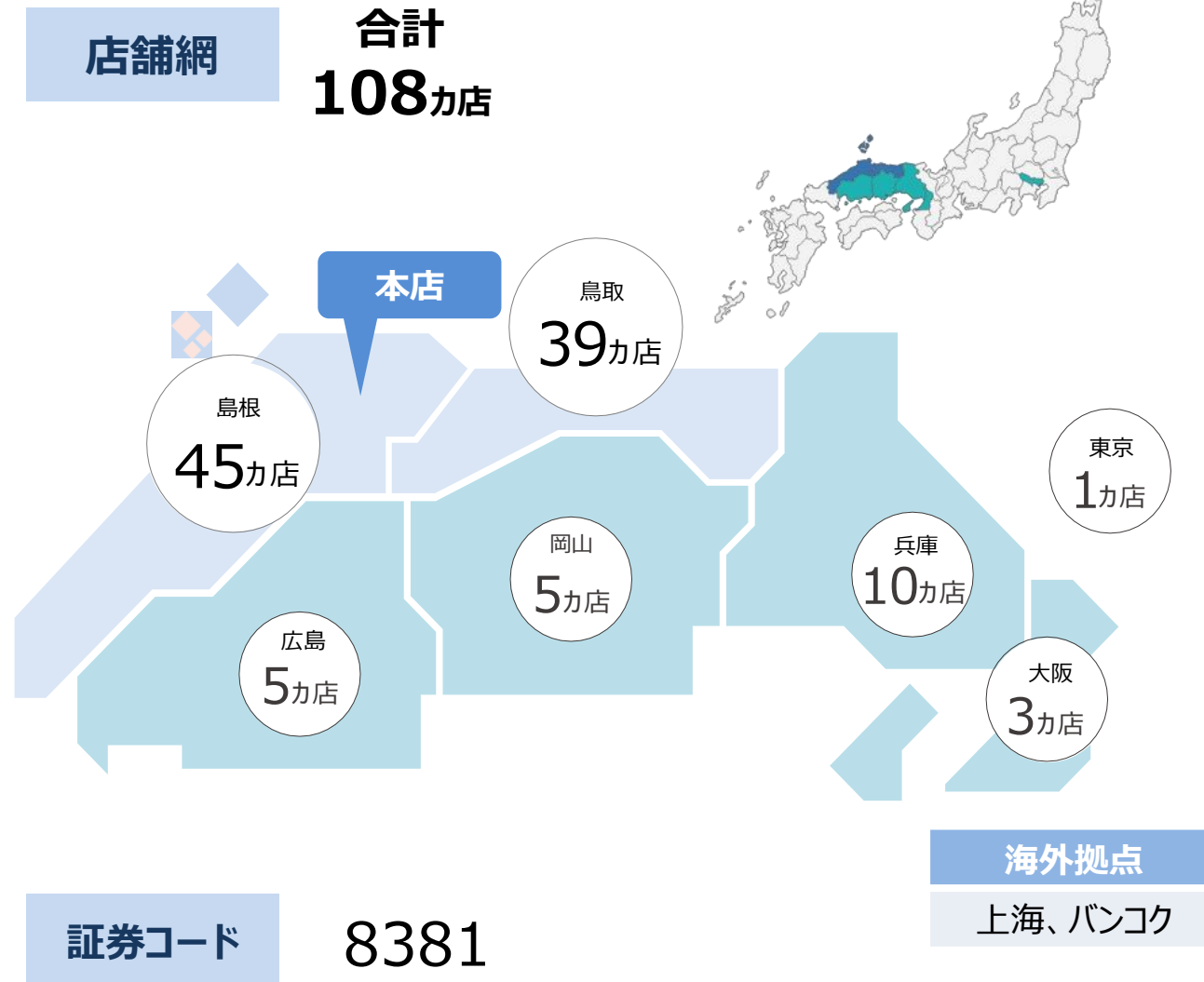
- 頭取メッセージ

**地域も、お客様も、当行も、そして従業員も。
成長への「可能性は無限」。**

- 地域のリーディングバンクとして最先端の金融サービスをお届けし、課題解決に貢献する使命
- 社会課題を多く抱える山陰でも、**逆境に負けない人材、改革に挑戦し続けるDNA**を受け継いできた組織風土
- **お客様に頼りにされ、選ばれ続ける**ことが、地域・お客様・当行の成長につながる
- 成長への可能性は無限であり、今後も成長を続けることで全てのステークホルダーの皆様の期待にお応えしていきたい

山陰を基盤に、広域地方銀行として成長する総合金融グループ

商号	株式会社山陰合同銀行
創業	1878年12月
設立	1941年 7月
資本金	207億円
総資産	8.4兆円
預金等	6.6兆円
貸出金	5.2兆円
従業員数	1,828人
銘柄名 (日経新聞記載名)	〔金融・保険〕 山陰合銀



島根県

歴史・自然

- 縁結びの神様でも有名な**出雲大社**
- 世界遺産にも登録された**石見銀山**



名産・食

- しじみ、島根和牛、出雲そば**など郷土の食文化を楽しむ

(2024年) (単位：千人、%)

観光地・観光施設名	入込客延べ数
出雲大社	6,982
美保関	1,182
日御碕	864
松江水郷祭	680

データ出所：島根県商工労働部観光振興課

鳥取県

歴史・自然

- 日本最大級の砂丘として有名な**鳥取砂丘**
- 四季折々の美しい自然を満喫できる**大山**



名産・食

- 松葉ガニ、二十世紀梨**など新鮮な海の幸や果物を堪能できる

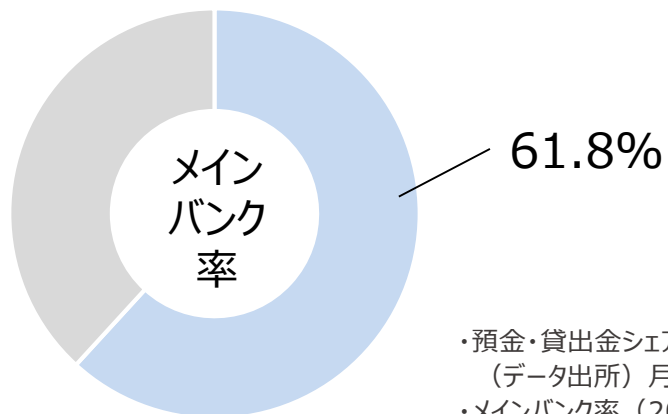
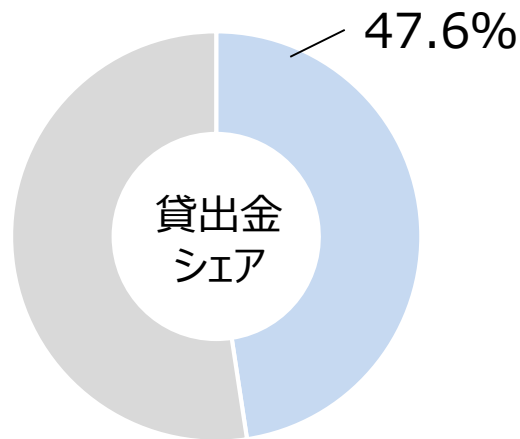
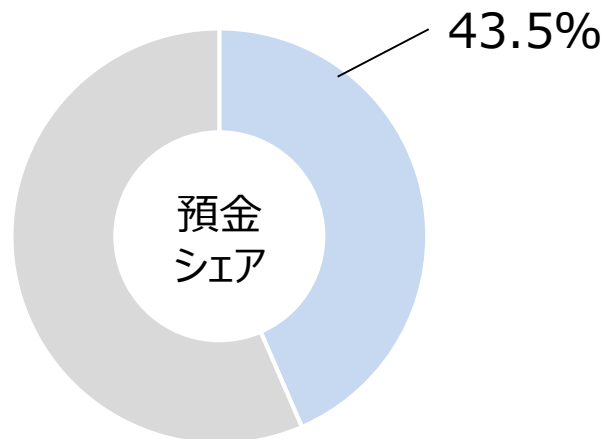
(2024年) (単位：千人、%)

広域エリア名	観光入込客数
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	3,345
境港周辺	1,218
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,062
米子・皆生温泉周辺	1,050

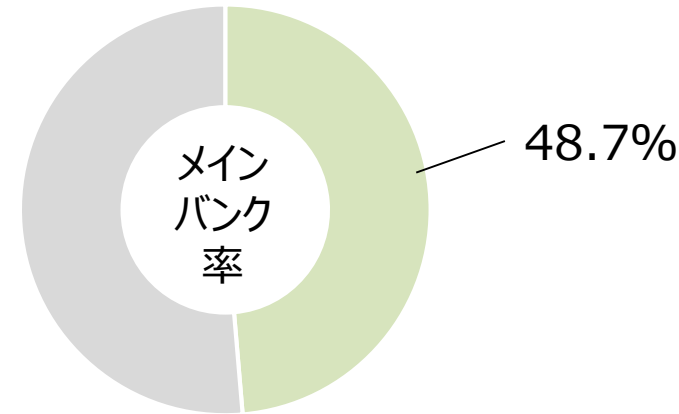
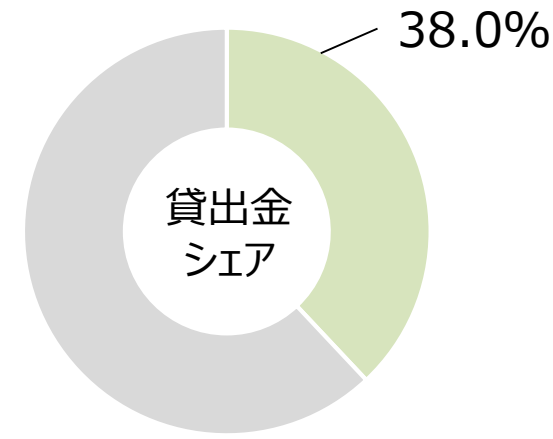
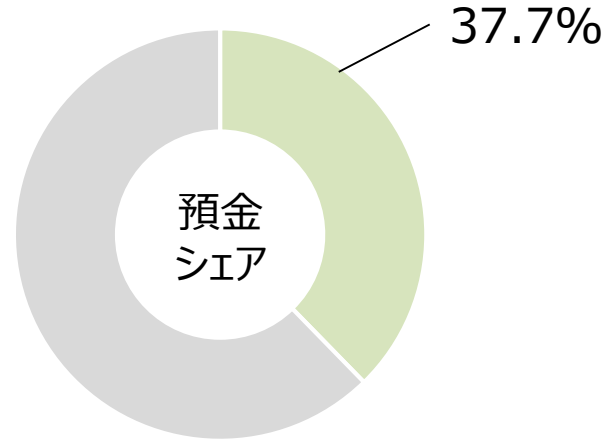
データ出所：鳥取県輝く鳥取創造本部観光交流局観光戦略課・総務部統計課

山陰両県で、預金・貸出金・メインバンク率、いずれも **トップシェア**

島根県



鳥取県



・預金・貸出金シェア（2025/3末時点）
（データ出所）月間金融ジャーナル「金融マップ2026年版」
・メインバンク率（2025/12末時点）
（データ出所）帝国データバンク「メインバンク」動向調査（2025年）

- 主要な計数

項目	島根県	鳥取県	全国
令和6年推計人口	64万人 (46位)	53万人 (47位)	1億2,380万人
対前年増減率	△11.6% (34位)	△11.6% (35位)	△4.4%
高齢者人口の割合	35.2% (8位)	33.7% (16位)	29.3%
転入超過数 (△は転出超過)	△1,728人 (14位)	△2,103人 (17位)	—
事業所数	34,336カ所 (46位)	25,390カ所 (47位)	584.4万カ所
県内総生産	2.7兆円 (45位)	1.9兆円 (47位)	595.7兆円

データ出所：統計局 日本の統計2026、
令和3年経済センサス活動調査 (2021.6.1)

- 直面している課題

- 人口減少、少子・高齢化の進展は全国の中で最も進んでいる
- 働き手不足・後継者不足による産業の衰退

ごうぎんの成長戦略

- 経営理念・長期Visionの実現に向け、10年後に目指す姿を設定
- ROE6%以上、当期純利益235億円とした中期経営計画（2024~2026年度）を**上方修正**（26.3.10）
※1
(※)

中期経営計画（2024~2026年度）

経営理念

地域の夢、お客様の夢をかなえる
創造的なベストバンク

長期Vision

No.1の課題解決力で
持続的に成長する広域地方銀行

創業 1878年

前々中期
経営計画

2021/3期	ROE	当期純利益
	2.94%	96億円

前中期
経営計画

2024/3期	ROE	当期純利益
	4.48%	160億円

バック
キャスト

中期
経営計画

2027/3期	ROE	当期純利益
	6%以上	235億円

10年後

ROE	8%以上
当期純利益	400億円

上方修正の内容

2026.3.10発表

連結	26/3期 当期純利益	27/3期 当期純利益 (中計目標)
当初計画	210億円	235億円
修正予想	225億円	255億円
増減	+15億円	+20億円

1株あたり配当金

25/3期 実績	26/3期 当初予想	26/3期 修正予想
48円 ↗	56円 ↗	60円

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

－ 持続的な成長を目指すための取り組み



山陰エリアで培ったノウハウを山陽・関西・東京へ展開し、広域に持続的成長を実現するビジネスモデル

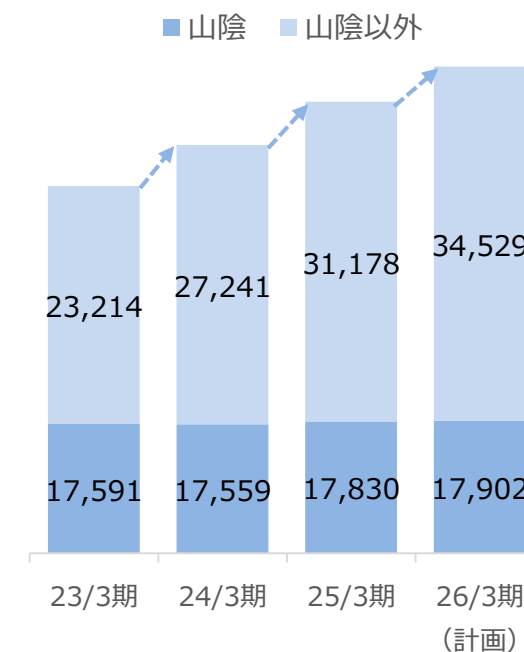
- 山陰で磨いた課題解決力を広域に展開し、大規模マーケット圏で取引先を拡大
- 山陽、関西、東京で得た成長を山陰へ取り込み、山陰の地域経済活性化につなげる



東京支店移転オープンの様子
(2025年7月14日)



貸出金平残推移 (億円)

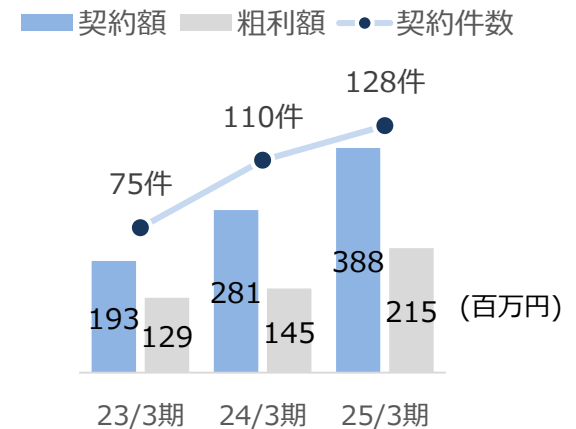


－ 本部、営業店の全行員が、お取引先の成長戦略・課題解決を伴走支援する「全員コンサル」の展開で差別化を図る



エリア別戦略	山陰	山陽・関西	東京
主なターゲット	中小零細を含む地場企業	メイン志向の中堅企業	
コンセプト	ごうぎんのコンサルがあらゆる企業の成長のきっかけとなる	コンサル力を活かし、あらゆる取引についてより深い関係性を構築する	ストラクチャードファイナンスの取り組み強化
注力するコンサル領域	経営コンサル	経営コンサル ファイナンスコンサル	ファイナンスコンサル

コンサル案件 受託金額と件数の推移



－ 野村証券との提携を最大限に生かし、業界トップ水準のサービスを提供

お客様のQOL向上

全資産アプローチ


ごうぎん

充実した拠点網

地域の信頼

豊富な人材

幅広いお客様の情報

×

NOMURA

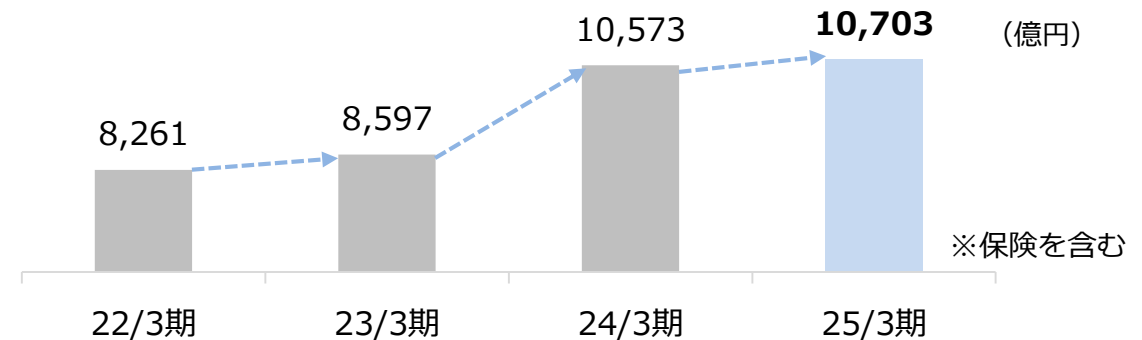
専門的なノウハウ

多彩なサービス・商品

豊富な金融情報

最新システム

預り資産残高の推移



お客様の金融知識を充実

セット企画：「ミニオンラインセミナー × 個別面談」

2025年10月27日開催

- 運用会社のセミナーをお客様と担当者が一緒に視聴
- 市場動向や注目投資商品に関する専門家の説明によりお客様の納得感が向上

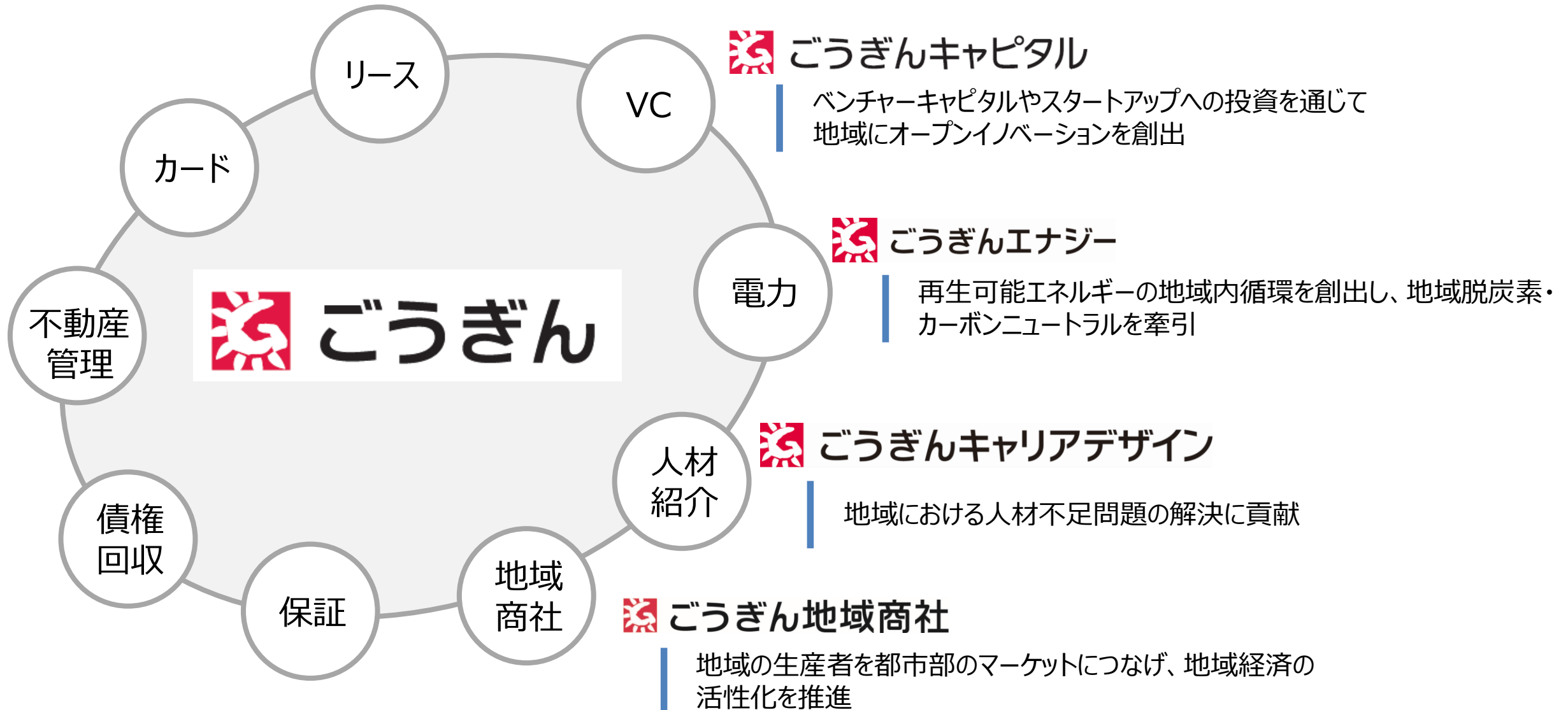
セット企画へ
参加したお客様

235組

成約

57件 約**4億円**

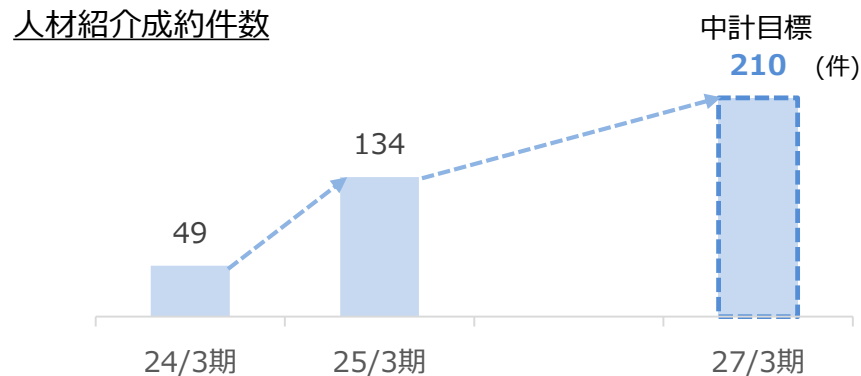
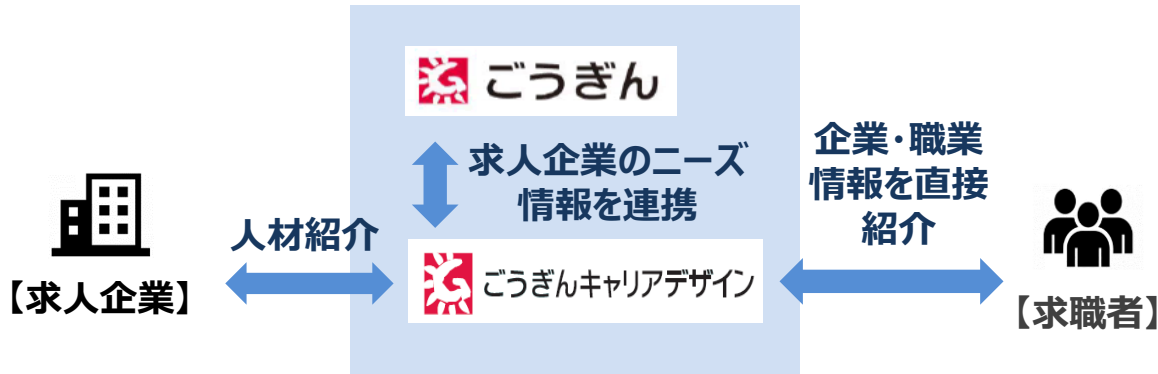
- グループ全体でビジネス領域の深さと幅を広げ、高いレベルの総合金融サービスを提供



- 人口減少の社会環境において、お客様の人材不足に関するお悩みを解決
- 銀行業で初の再エネ子会社を設立、エネルギーの地産地消を進める

ごうぎんキャリアデザインによる人材紹介業務

- 銀行が取引先企業の求人ニーズをキャッチし、ごうぎんキャリアデザインが求職者と求人企業をつなげる



ごうぎんエナジーによるPPA事業 (※)

- 日本の金融機関初となる電力事業子会社としてPPA事業を通じた地域脱炭素を進める

PPA事業契約件数

59件

CO2想定削減量(年間) (2025/9月末)

7,805.9t-CO2



鳥取県の下水道施設でのPPA事業

(※) PPA = Power Purchase Agreementの略。電力需要家が所有する建物や土地にPPA事業者が発電設備を設置し、その設備から発生する電力を電力需要家が購入し自家消費用電力として使用するスキーム

– 都市部のスタートアップ企業との連携で、地域経済の活性化や地域課題の解決に貢献

VCファンドへの出資とネットワークの構築

- VCファンドへの出資を通じ、スタートアップ企業とのネットワークを構築

VCファンドの投資先ビジネスの事例

投資先VCファンド **29**ファンド
出資額 **96.5**億円
25/9月末時点

- 量子コンピュータ
- サイバーセキュリティ
- 家族信託
- 高齢者身元保証



VCのスカイランドベンチャーズ、ごうぎんキャピタルと共同で「ごうぎん Skyland Next Fund」を組成（総額10億円、2024年1月）

ごうぎんスタートアップフェス

- 山陰エリアの企業と、都市部のVC/スタートアップ企業との交流を促進
⇒ 地域のオープンイノベーション創出を目指す

2025年3月

参加者数

400名超

地方企業とVCとの面談

約**130**件



2026年3月（予定）

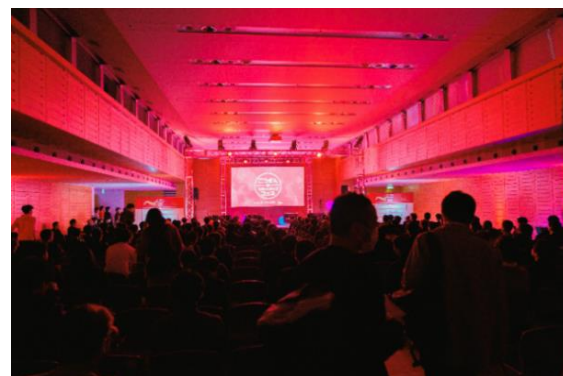
参加募集 **700**名

地元企業
300社

交流・連携

VC
100社

スタートアップ
企業
200社



- 人材への投資を継続するとともに、多様な人材の活躍の機会を創出
- 働きがいと働きやすさの両立により従業員エンゲージメントが向上

多様な人材の確保

新卒採用

初任給の引き上げ

初任給額
28万円

(大学卒・転居を伴う転勤可、26年7月1日～)

4年連続、4年間で
累計**36.5%**の引き上げ

経験者採用

採用チャネルを拡充

経験者採用比率
29.5%

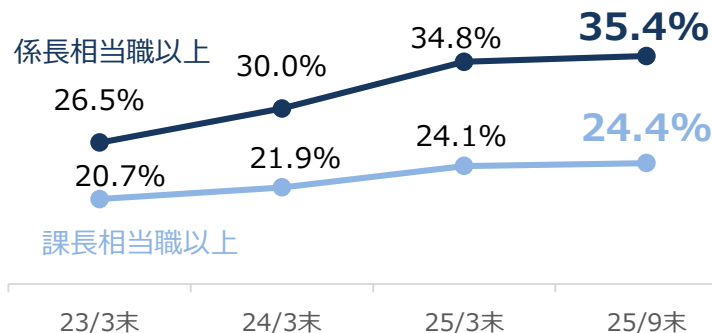
(連結、2024年度)

2026年度目標：25%以上

ダイバーシティ推進

誰もが能力を最大限に生かせるよう、活躍の機会を拡充

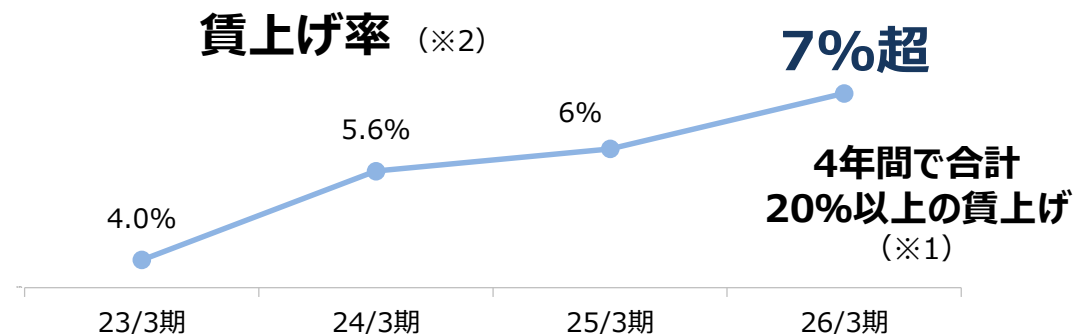
女性管理職比率 (連結)



2年連続 なでしこ銘柄に選定
銀行業で唯一

エンゲージメントの向上

従業員の挑戦意欲向上のため、処遇や育成環境を継続的に改善



(※1) 定期昇給を含めた平均の引き上げ率

(※2) 従業員向け株式給付信託を含む

エンゲージメント・レーティング

AA

(2025年8月調査)

ベストモチベーション
カンパニーアワード2025受賞
(株)リンクアンドモチベーション主催)
全国1位



**BEST
MOTIVATION COMPANY
AWARD**

大手企業部門
(5,000名未満)

- 多様性の拡大と様々な個性が組織を活性化させる
- ウェルビーイングな職場環境の実現を目指し、体制を整備

多様性ある経営体制



代表取締役専務執行役員
吉岡 佐和子



社外取締役
グレム・デイビッド・ナウド

●取締役会・執行役員構成 (2025年6月26日現在)

取締役数	13名	(比率)
うち女性取締役	5名	38.4%
うち社外取締役	7名	53.8%
執行役員総数	19名	(比率)
うち女性執行役員	2名	10.5%
うち社外からの招聘	2名	10.5%

女性役員との意見交換

行員のボトムアップ型提案で実現した意見交換会

- ・ 女性本人のキャリアに対する意識改革
- ・ 人脈ネットワークの創出
- ・ 視野を広げる場の提供

24/11月～25/3月

13会場 で実施

延べ参加者数

323人



女性の異業種交流を牽引

- ・ 地元企業で働く女性の交流促進を牽引
25年度は6回の交流会を開催
- ・ 狙い：
 - ①女性活躍の気運拡大
 - ②参加者同士の新たなネットワーク

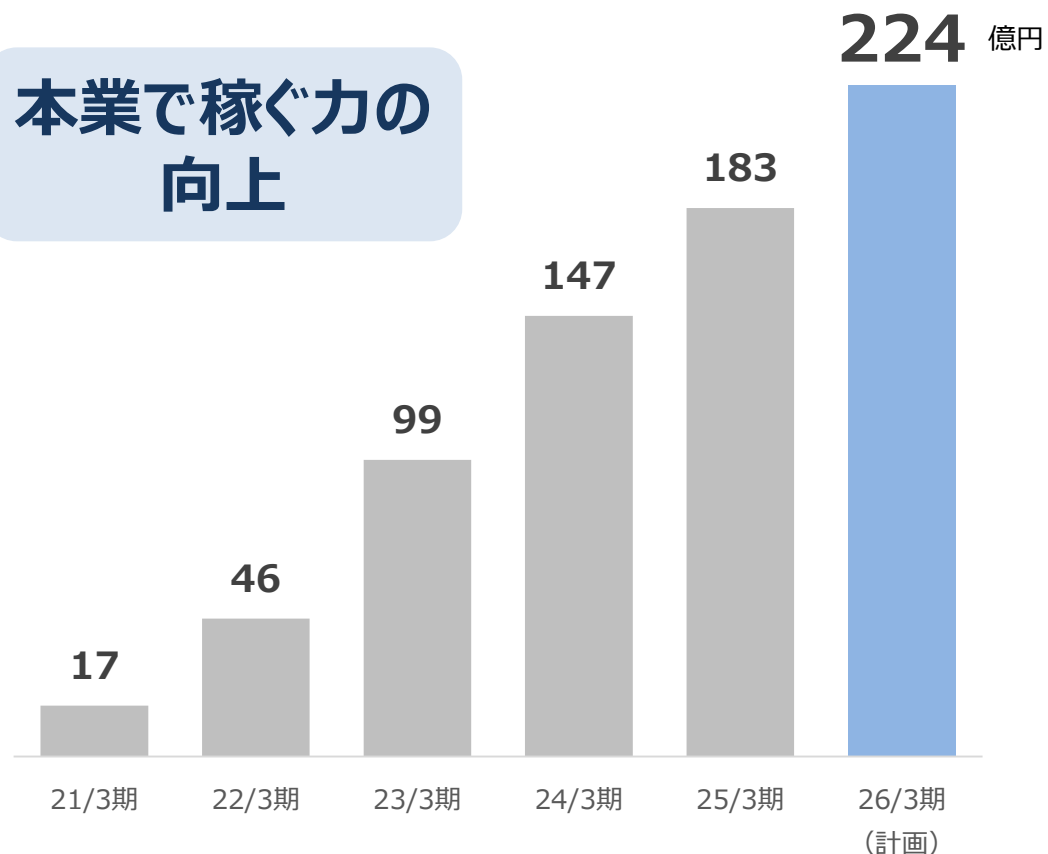


25/10月 松江会場での交流の様子 20

- 本業で稼ぐ力は増加基調を継続
- 人材育成に継続的に取り組むことで、一人あたりの収益額が向上

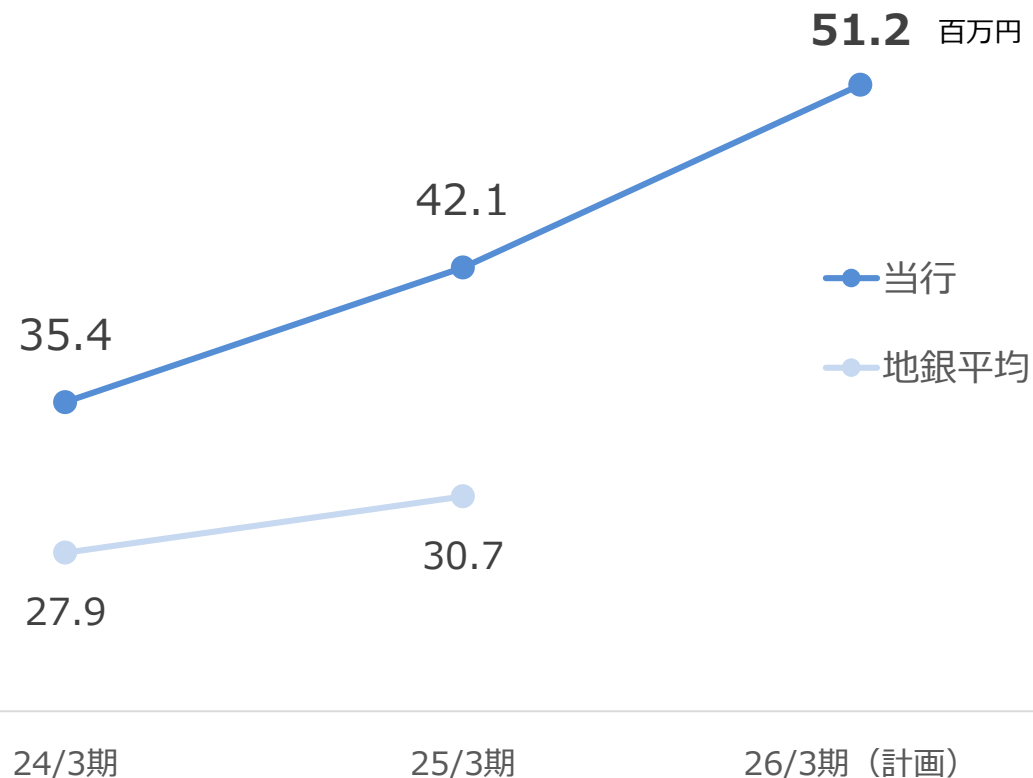
顧客向けサービス業務利益

本業で稼ぐ力の
向上



(※) 顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × (貸出金利回 - 預金等利回) - 通貨・為替スワップ費用 + 役務取引等利益 - 経費 - 退職給付費用 (臨時費用処理分)

1人あたり資金利益・役務取引等利益



(※) 1人あたりの利益 = (貸出金利息 + 役務取引等利益) / 当該年度の職員数
全国地方銀行協会データをもとに当行作成

非対面チャネルを充実させ、便利で質の高いサービスを提供

セカンドブランドアプリ



DanDan BANK

by 山陰合同銀行 / ごうぎん



アプリのダウンロードはこちら

App Store

Google



サービス概要は当行HPでご確認ください
<https://www.gogin.co.jp/dandanbank/>

※「Apple」および「Apple ロゴ」は、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「App Store」はApple Inc.のサービスマークです。
※「Google Play」および「Google Play ロゴ」はGoogle LLCの商標です。

- スマートフォン専用支店で口座開設
- 当行店舗・ATMのない地域の方にも便利でお得なサービスを！

2025.10～
スマホATM手数料・他行宛て
振込手数料一定回数無料
手数料無料プログラム

2026.1～
貯蓄預金残高に応じた金利設定
DanDan貯蓄預金
(目的つみたて)

DanDan普通預金：0.40%

DanDan貯蓄預金： 300万円未満 **0.70%**

300万円以上500万円未満 **0.75%**

500万円以上1,000万円未満 **0.80%**

1,000万円以上 **0.90%**

(2026年3月1日時点)

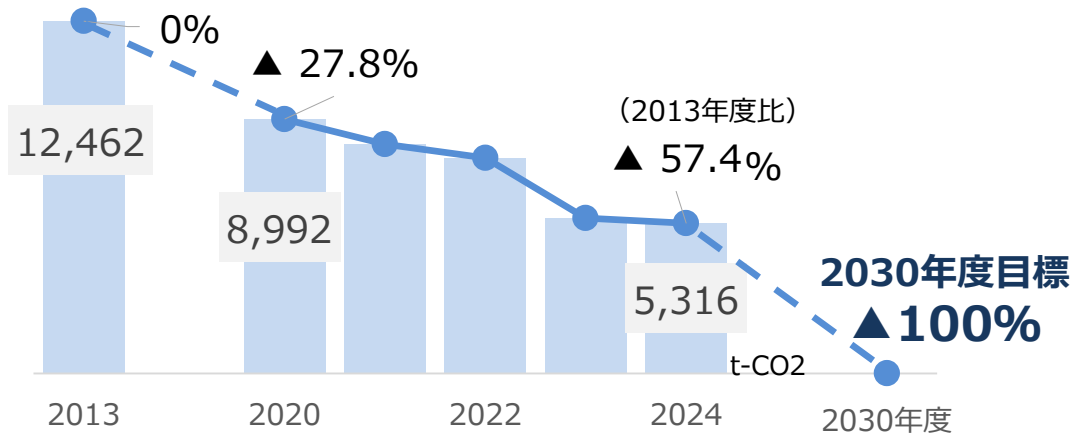
Dan Dan BANKアプリで口座開設いただける方

日本国籍かつ日本国内に居住する満16歳以上で、運転免許証またはマイナンバーカードをお持ちの個人の方

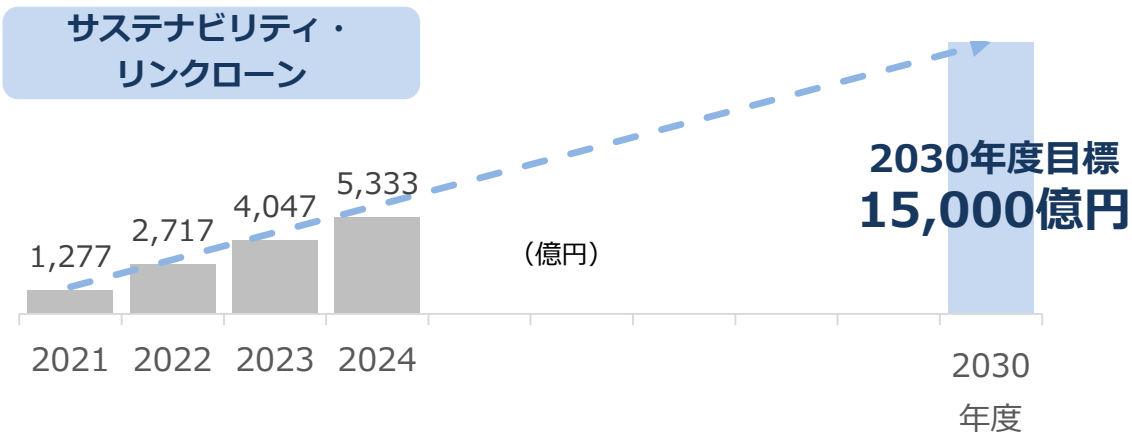
地域とともに歩む

地域カーボンニュートラル実現を牽引

温室効果ガス排出量削減（Scope1,2）と目標

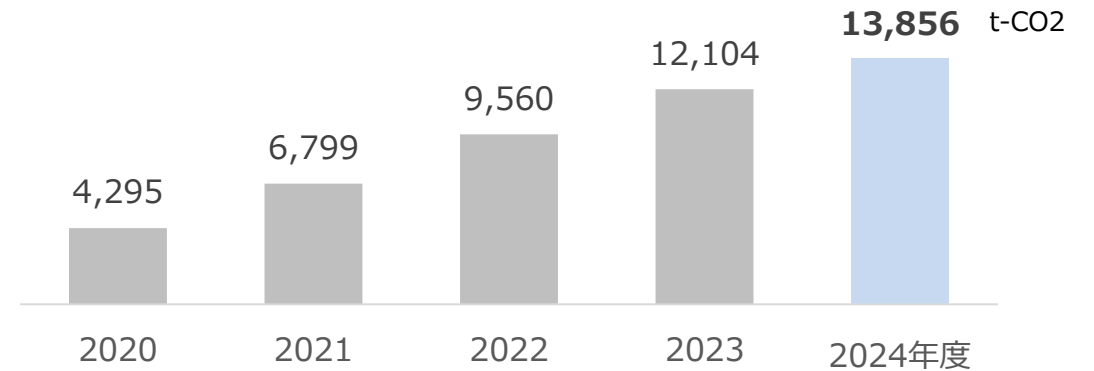


サステナブルファイナンスの累計実行額と目標



J-クレジット販売支援実績（累計）

地元の自治体や林業関係者が創出したJ-クレジットを2010年から域内外のお取引先に販売仲介



取組事例 山陰から山陽・関西にも広がり 岡山県産のJ-クレジット販売仲介開始

- J-クレジット購入先は山陰両県外のお取引先にも拡大
- 2025年4月からは、（公財）おokayamaの森整備公社（津山市）の販売仲介も開始



ー 地域の課題解決に向け、地域貢献活動を長年継続

森林保全活動 ごうぎん希望の森 (2006年～)

参加人数累計
12,077名
植樹本数累計
20,190本
(25/9月末)



次世代の人材育成 私塾「尚風館」 (2012年～)

- ・小学生から大学生になるまで、毎週土曜日に開校
- ・学校では学ばない「生き方や考え方」を学び、将来、「社会で活躍できる人物」に育成

塾生数 (小学生～大学生)
59名 (25/9月末)

講義内容例

論語

歴史・自然・文化

出雲風土記

礼儀作法



地域社会への寄附 ごうぎん一粒の麦の会 (1981年～)



- ・ごうぎんグループの役職員により継続的な募金・寄付活動を実施

募金・寄付金額累計
1億3,753万円
(25/9月末)

社会・文化貢献活動 小さな親切運動 (1997年～)

- ・地域で行われる教育・芸術文化
- ・スポーツ活動に助成・協賛



助成・寄付金額累計
3億7,268万円
(25/9月末)

スポーツ振興による地域活性化

地元プロスポーツチームを応援

オフィシャルスポンサーとして応援

ガイナレ鳥取 **島根スサノオマジック**

(サッカーJ3所属)

(バスケットボールB.LEAGUE所属)

金融商品で応援

- ガイナレ鳥取、島根スサノオマジックのシーズン成績に応じて金利が決定する定期預金を発売
- 定期預金総額の0.01%を当行が負担し、チームへ寄付

2025年寄付金合計 **273万円**

(ご参考) 2025年のキャンペーン応援定期預金



※本キャンペーンは終了しています

ごうぎん女子バドミントン部 (1993年～)

- 日本トップリーグであるS/Jリーグでの活躍を通じて、地域を盛り上げる



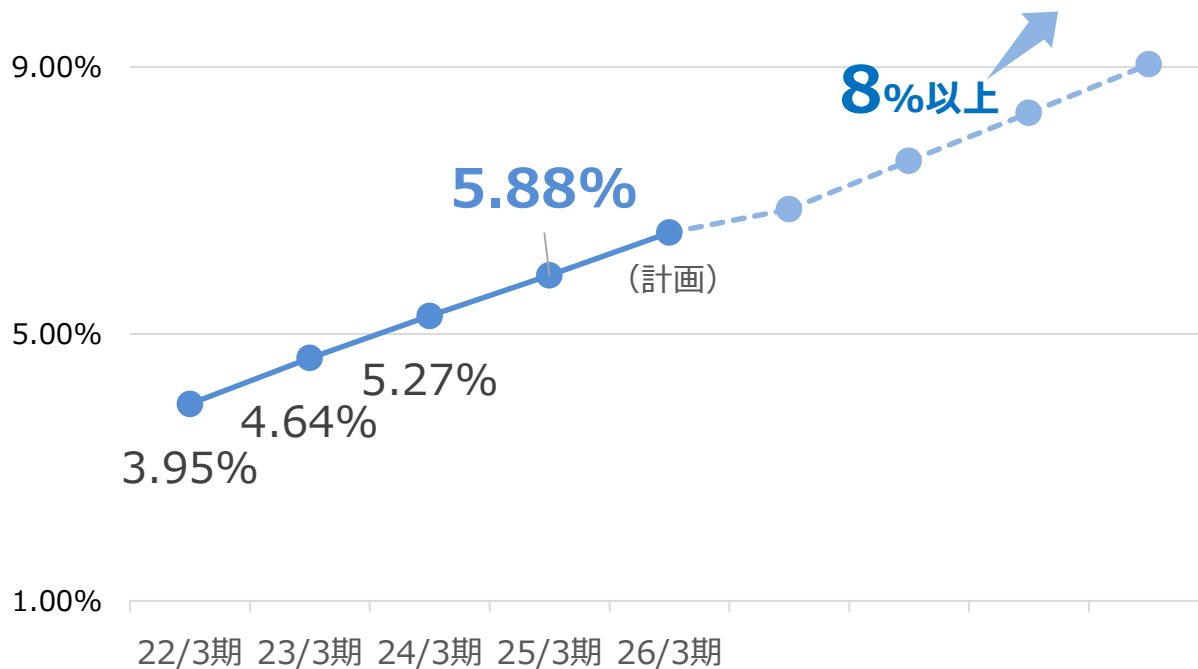
- 地域のバドミントン選手のレベルアップに向け、小・中学生への技術指導やスポーツイベント参加など、積極的に地域との交流を図る



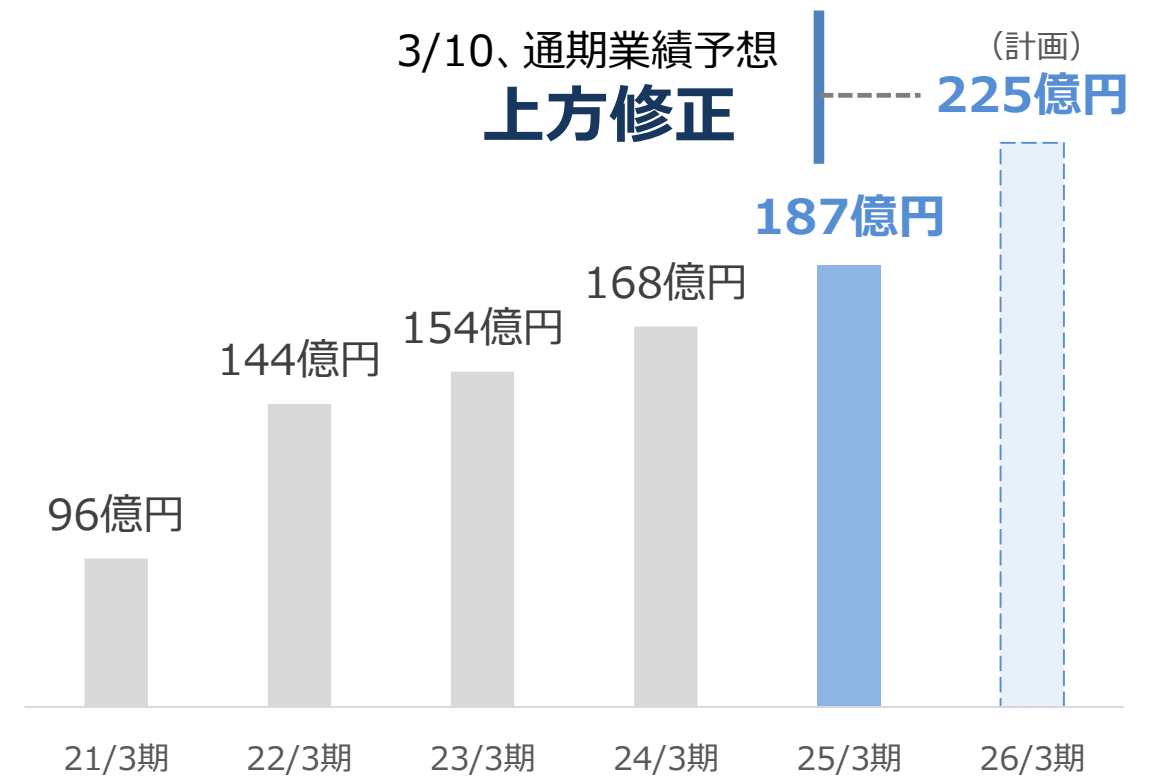
業績・株主還元

- 本業好調、22/3期～25/3期まで4期連続最高益を更新し、26/3期も更新予定
- 収益基盤の拡大に「金利上昇」が追い風

ROE（連結）（東証基準）

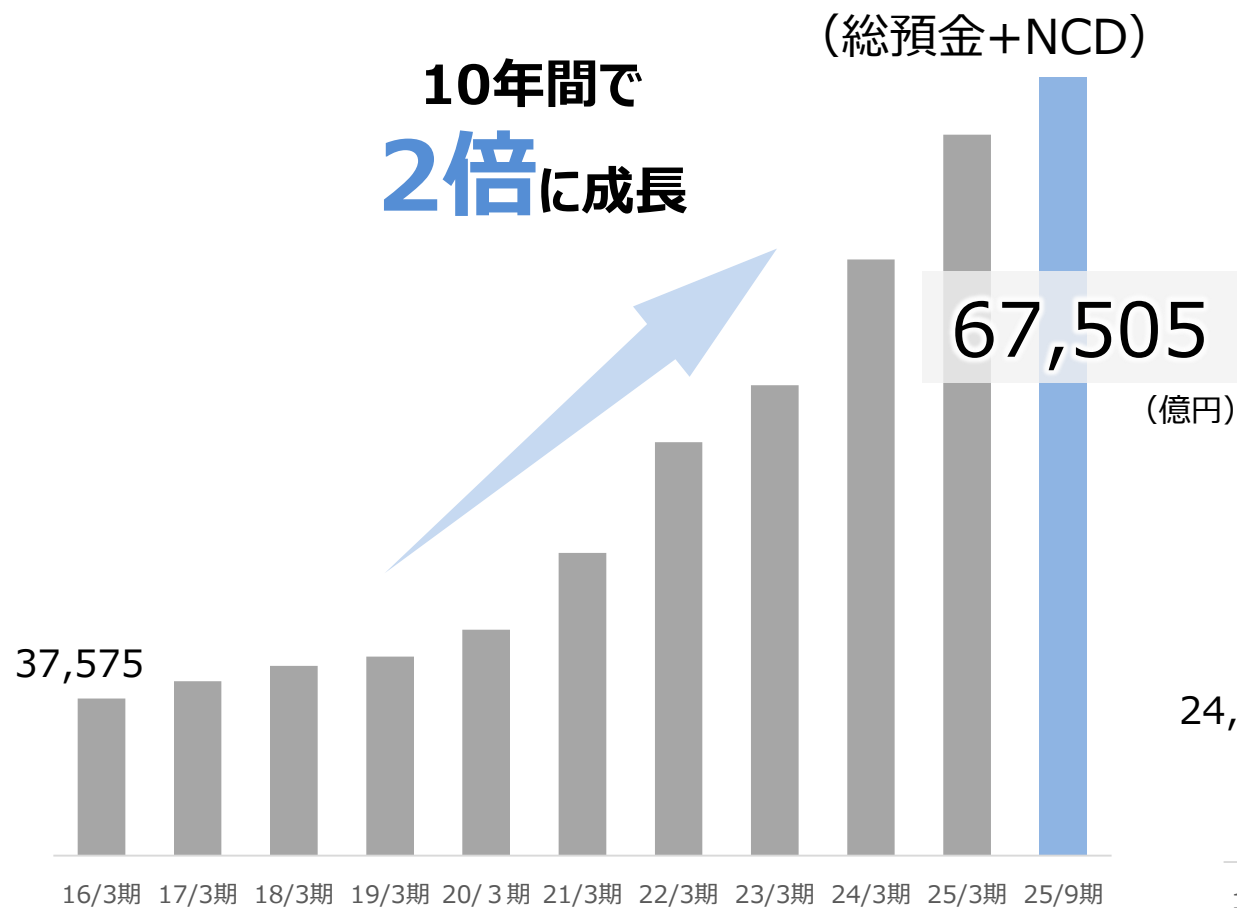


親会社株主に帰属する当期純利益（連結）

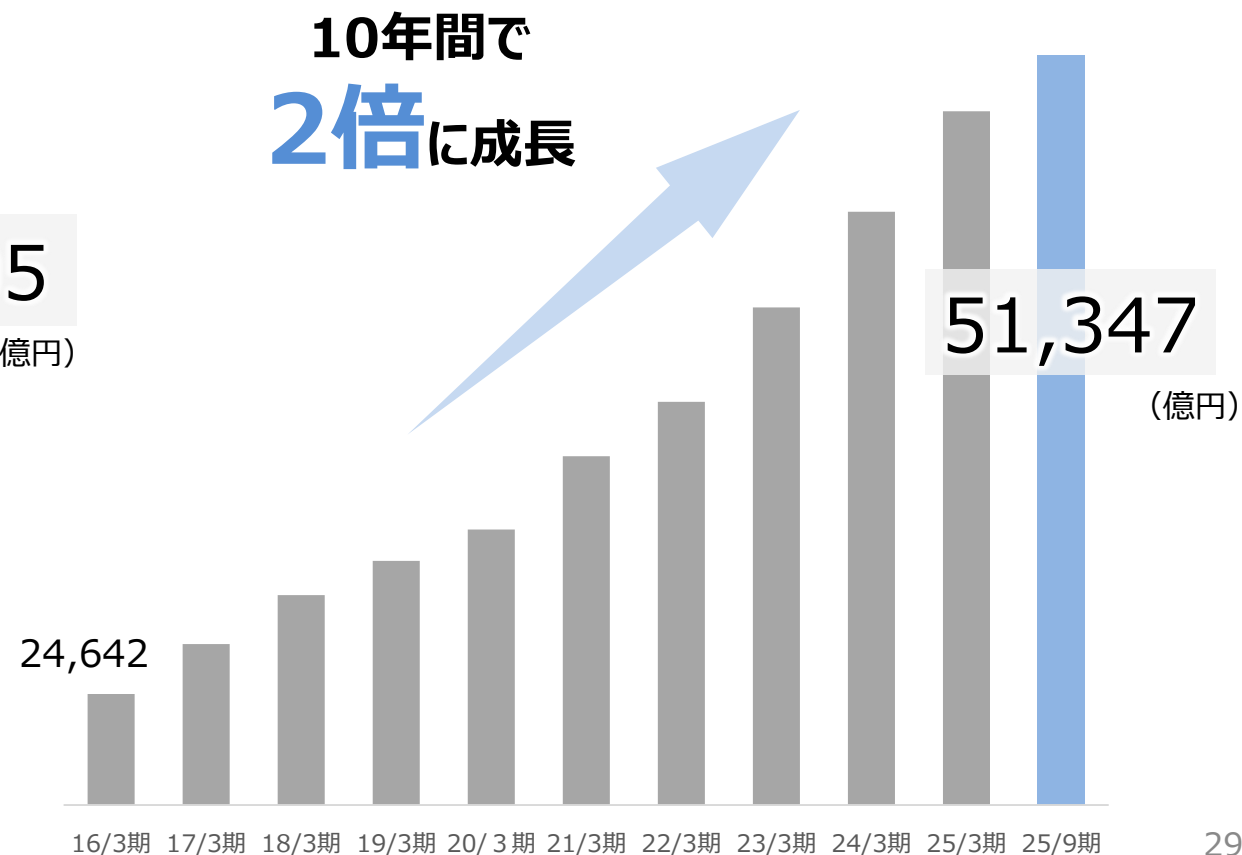


- 預金・貸出金ともに10年間で大きく増加
- 直近の伸び率は、地銀トップレベル

預金等 (平均残高)

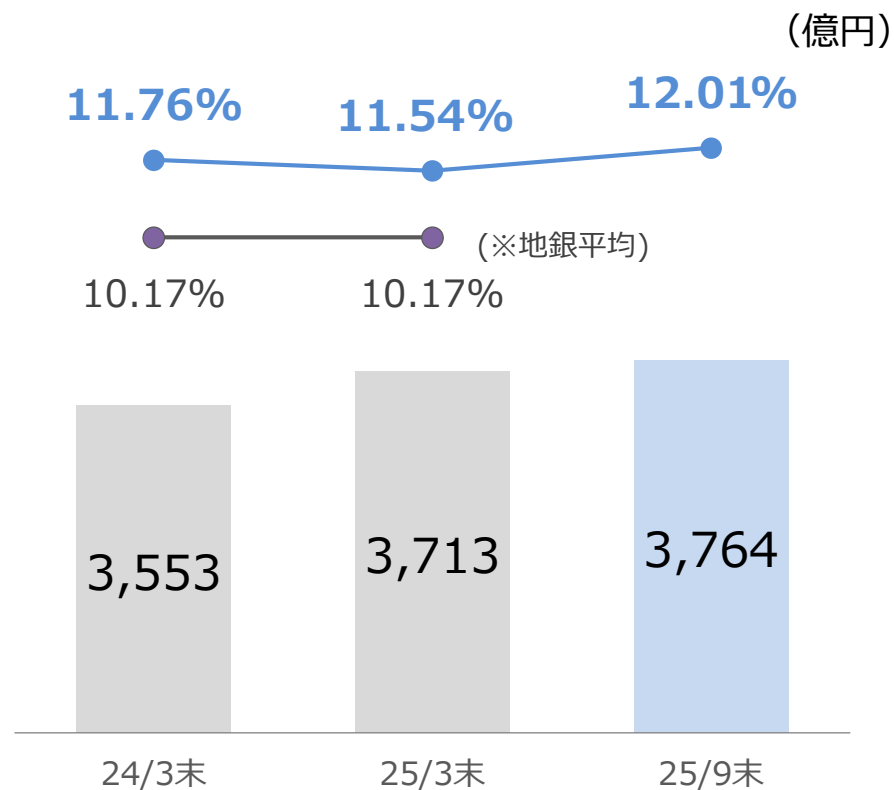


貸出金 (平均残高)





- 自己資本比率は12%程度と高水準を維持
- 業績とともに安全性・健全性も確保

自己資本比率・自己資本額 (連結)



※上場第一地銀 (国内基準行) 決算より当行調べ

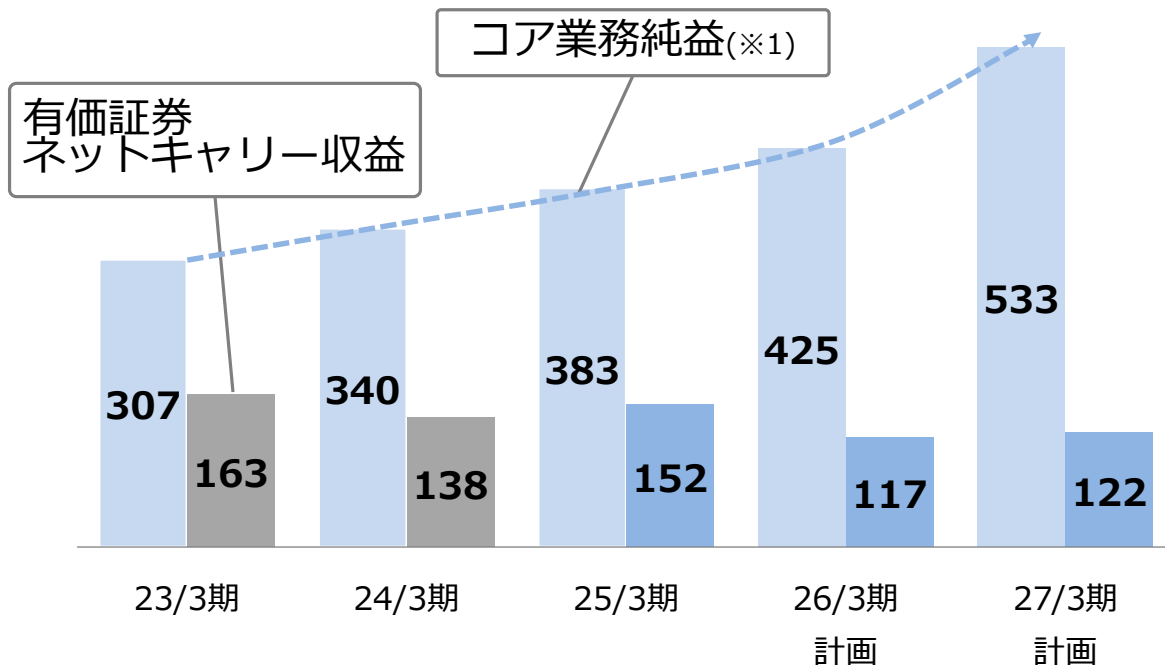
格付機関による格付 (2026年3月12日現在)

	R&I	JCR
高 ↑	AAA	AAA
	AA+	AA+
	AA	AA
	AA-	AA-  ごうぎん
	A+  ごうぎん	A+
	A	A
	A-	A-
	BBB+	BBB+
	BBB	BBB
	BBB-	BBB-
	BB+	BB+
	BB	BB
低 ↓	BB-	BB-

↑ 投資適格
↓ 投資不適格

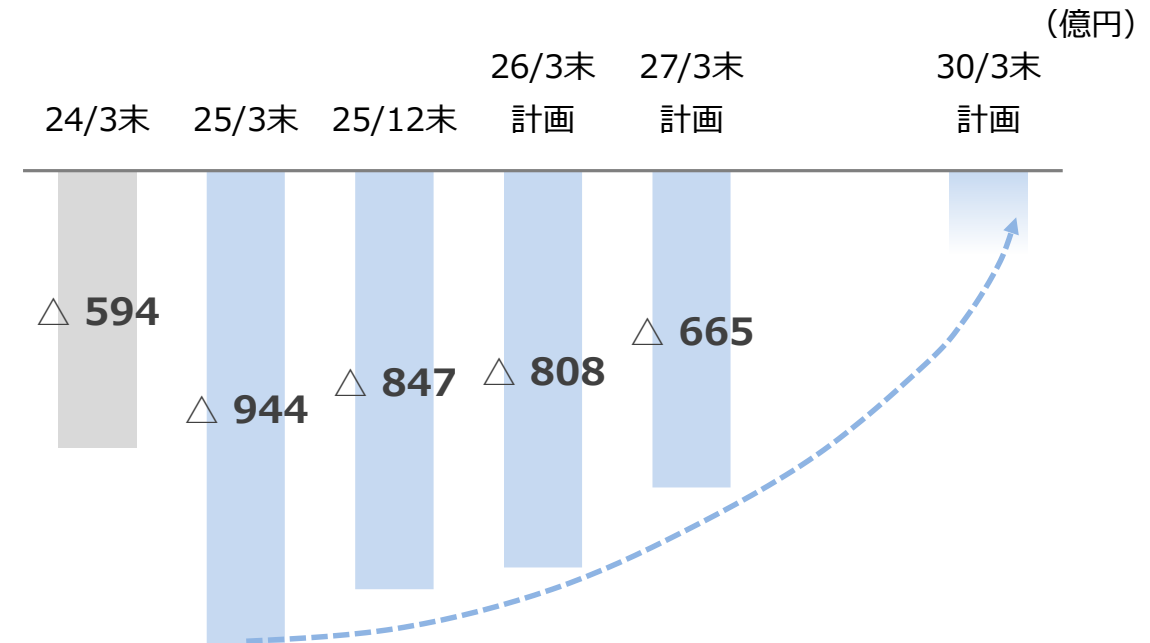
- 銀行全体の収益は本業部分を中心に伸ばすことが可能な計画
- 有価証券評価損は、2030年3月期をめぐりに解消へ

本業収益と有価証券運用収益の推移



(※1) 投信解約益を除く

有価証券評価損の処理計画



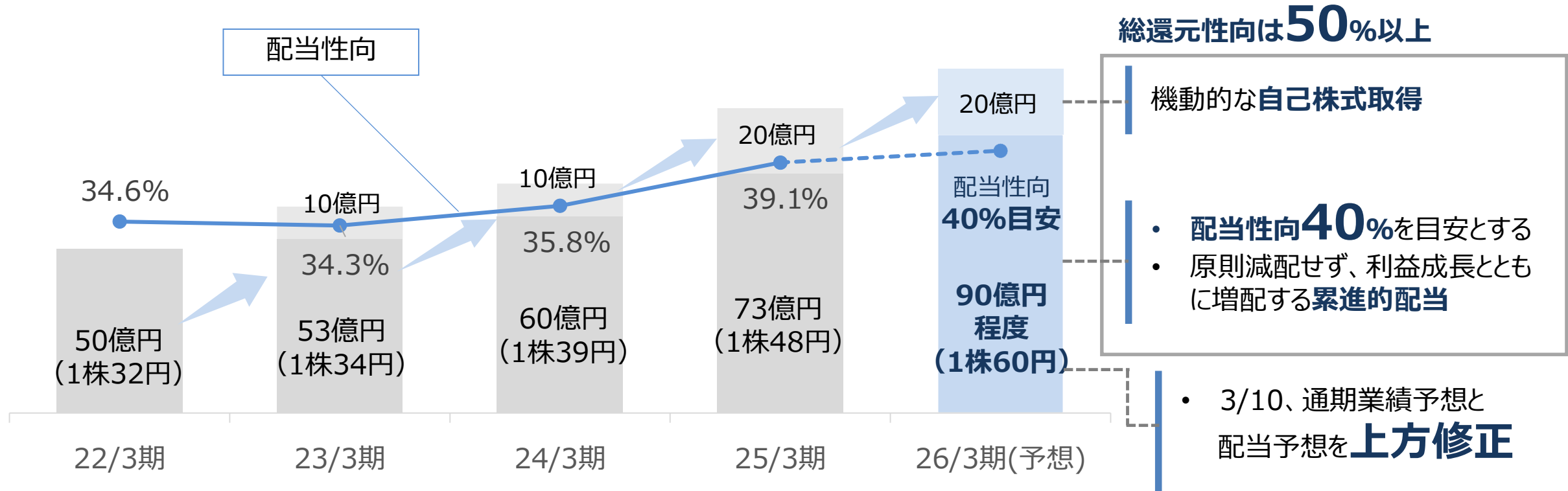
上記の評価損はネットでの金額 (評価損 + 評価益)

- 業績の好調推移に加え、金利上昇の追い風により、株価は上昇基調
- 持続的な利益成長を通じて、さらなる株価上昇を目指す

当行株価推移



- 利益還元の目安を配当性向40%とし、利益成長とともに増配を行っていく方針
- 2025年度には総額20億円の自己株式取得を実施



－ 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された1,000株以上をお持ちの株主様への株主優待商品

株式保有期間	保有株式数	優待商品
1年以上 継続保有	1,000株以上5,000株未満	5,000円相当の特産品等
	5,000株以上	10,000円相当の特産品等
1年未満	1,000株以上	V J Aギフトカード（1,000円分）

株主優待商品 人気ランキング！

※1,000株以上5,000株未満の2025年度実績

第1位

しまね和牛すき焼き用500g



第2位

鳥取県産二十世紀梨約2kg



第3位

アールスメロン&シャインマスカット



※写真はイメージです

まとめ

- 今後も「ごうぎんの成長」を株主の皆様とともに

経営理念

地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンク

長期 Vision

No.1の課題解決力で持続的に成長する広域地方銀行

成長性

- コンサル力を駆使した高い課題解決力と広域での営業展開
- 4年連続過去最高益を更新



還元

- 累進配当による安定した配当
- 山陰を感じられる株主優待